



デンキヨーグループHD
ホールディングス(HD)
D) グループはこのほど、秋冬に向けた商談会を東京都立産業貿易センター浜松町館(東京都港区)で開催した。生活家電に加えて、日用雑貨に関する

自社ブランドなど紹介
デンキヨーグループ
デンキヨーグループは、さまざまな需要に応える商品展示などが行われた。
商談会には、グループ会社をはじめ、大手メーカーまで約100社が2フロアにわたり出展。2日間で193社、約670人の来場があった。

自社ブランド「ZEPEAL(ゼピール)」からは、2022年に機能とデザインを一新して発売を始めた人感センサー搭載の新型壁掛け脱衣所ヒーターを

新製品のモバイル真空ブレンダーも展示
また、テレビなどの音声がはっきり聴ける「ラジオ付手元スピーカー」も展示。スマートフォンとペアリングすることで音楽などを聴くことができる。市場想定価格は税込みでの800円。

デンキヨーグループの「macafull(マカフル)」では「モバ



イル真空ブレンダー「JB-400P」の販売に力を入れる。ボトル内を真空状態にし、野菜やフルーツを入れて攪拌(かくはん)して作ったスムージーやスープをなどの酸化を遅らせ、おいしさをキープする。充電式でコードレスなため、持ち運びが便利な点も特長だ。市場想定価格は5400円(税別)。

オリジナル商品として、10月ごろに発売を予定している温冷水マットの出品もあった。20~45度の温度を設定でき、冬でも夏でも使用できる。温冷専用の液体は使用せず、40℃程度の水道水で温冷が可能。さらに水タンクは雑菌が繁殖しない抗菌仕様となる。

HDの商談会が東京都内で行われた

このほか、多彩なメイド一が展示を行った。日本に本格的に参入する充電ブランド「VOLTMEX(ボルトミー)」は、主力のモバイルバッテリーや充電器を展示。アイワは、豊富なアクセサリが付属し購入後すぐに撮影が楽しめるアクションカメラを紹介した。

デンキヨーグループHDは、2023年にマクセルと業務提携したことにより家電量販店などのラウンド業務といつた店舗フォーメンが強化されている。相乗効果は表れており、今後は互いの技術者らが共同で製品の開発も行う。

次回の商談会は11月